

## 平成25年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月4日

上場会社名 前田金属工業株式会社  
 コード番号 5967 URL <http://www.tonetool.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐藤 憲史  
 (氏名) 井上 昌良

TEL 06-6976-5561

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年5月期第1四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第1四半期	823	7.1	43	136.5	68	133.7	△8	—
24年5月期第1四半期	768	15.7	18	—	29	585.3	△83	—

(注) 包括利益 25年5月期第1四半期 45百万円 (—%) 24年5月期第1四半期 △43百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第1四半期	△0.85	—
24年5月期第1四半期	△8.18	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第1四半期	4,881	—	1,873	—	—	38.4
24年5月期	5,085	—	1,852	—	—	36.4

(参考) 自己資本 25年5月期第1四半期 1,873百万円 24年5月期 1,852百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
24年5月期	—	3.00	—	5.00	円 銭	8.00
25年5月期	—	—	—	—	円 銭	—
25年5月期(予想)	—	3.00	—	5.00	円 銭	8.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,000	8.9	185	11.6	165	△7.7	70	46.9	6.85
通期	4,200	8.5	440	14.3	400	△0.3	260	△1.6	25.45

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年10月4日)公表いたしました「平成25年5月期第1四半期 投資有価証券評価損および平成25年5月期第2四半期累計期間 業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期1Q	11,713,000 株	24年5月期	11,713,000 株
② 期末自己株式数	25年5月期1Q	1,401,469 株	24年5月期	1,531,276 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期1Q	10,214,128 株	24年5月期1Q	10,184,603 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。  
 (2)平成25年5月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益は期中平均株式数の変動により修正しております。  
 (3)平成24年7月12日に公表いたしました第2四半期(累計)の連結業績予想を本資料において修正しております。詳細につきましては、本日公表の「平成25年5月期第1四半期 投資有価証券評価損および平成25年5月期第2四半期累計期間 業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成における特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結会計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、震災後の本格的な復興により、緩やかに回復し、企業における生産活動や設備投資にも少しずつ持ち直しの動きがみられました。

しかし一方では、欧州金融不安による世界経済の減速や中国をはじめとする新興国の経済成長の鈍化、長期化する円高による企業業績の影響など、企業を取り巻く環境は総じて厳しく、景気の下振れリスクも懸念され、先行きに不透明な状況で推移いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループは、「ボルト締結分野」において創業以来積み重ねてきた締結に関する技術を活かし、お客様に満足いただける製品の開発・提供、技術サポート体制の強化ならびに「締結」に関する課題解決を通じた提案営業活動を展開してまいりました。

また、河内長野に新工場を立ち上げ、組立から出荷までを集約することで、品質の向上や物流機能の強化、生産の効率化によるコスト削減にも努めてまいりました。

しかし、外需の鈍化や内需の停滞など国内外市況は一部に回復基調がありますものの、まだまだ厳しく、当第1四半期連結累計期間における売上高は作業工具類が5億1百万円、機器類が3億2千1百万円の計8億2千3百万円（前年同期比7.1%増）となりました。

損益面につきましては、あらゆる諸経費削減等に鋭意努力いたしました結果、営業利益は4千3百万円（前年同期は1千8百万円の営業利益）、経常利益は6千8百万円（前年同期は2千9百万円の経常利益）となりました。

しかしながら、保有株式の価格下落による投資有価証券評価損7千6百万円の計上を余儀なくされ、四半期純損失は8百万円（前年同期は8千3百万円の四半期純損失）となりました。

各セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

国内におきましては、作業工具類の売上に関して緩やかな回復基調がありますものの、動きは弱く、また機器類の売上に関して、依然として建設関連において本格的な回復が見込めない状況の中、売上の確保に懸命な努力を傾注いたしました結果、売上高合計は6億4千8百万円となりました。その内訳は、西日本全体が2億9千7百万円、東日本全体が3億5千1百万円であり、前年同期を上回りました。

海外におきましては、東南アジア市場を中心に作業工具類の売上は好調を維持するとともに、機器類における売上も北米市場に回復の兆しが見受けられ、輸出合計は1億7千4百万円となり、前年同期を上回りました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

資産合計は48億8千1百万円となり前連結会計年度末に比べ2億3百万円減少しました。

この主な要因は、たな卸資産の増加6千3百万円等がありましたが、ソフトウェア仮勘定の減少9千2百万円、受取手形及び売掛金の減少1億9千1百万円等によるものであります。

## (負債)

負債合計は30億8百万円となり前連結会計年度末に比べ2億2千4百万円減少しました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少7千4百万円、長期借入金の減少6千1百万円等によるものであります。

## (純資産)

純資産合計は18億7千3百万円となり前連結会計年度末に比べ2千1百万円増加しました。この主な要因は、利益剰余金の減少6千7百万円等がありましたが、その他有価証券評価差額金の増加5千4百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期(累計)業績予想につきましては、本日(平成24年10月4日)公表いたしました「平成25年5月期第1四半期 投資有価証券評価損および平成25年5月期第2四半期累計期間 業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。また、通期の業績予想につきましては、景気減速などで、回復局面には変調が表れ始め厳しい市場環境が継続すると推測されますが、売上確保、コスト削減に努めてまいり、平成24年7月12日発表の平成24年5月決算短信における平成25年5月期業績予想と同一で、現在のところ変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産等については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	190,181	160,013
受取手形及び売掛金	1,171,106	979,651
有価証券	5,583	5,569
商品及び製品	602,869	651,183
仕掛品	326,563	372,112
原材料及び貯蔵品	326,361	295,735
その他	13,632	27,003
貸倒引当金	△5,270	△3,960
流動資産合計	2,631,028	2,487,311
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	576,274	568,324
機械装置及び運搬具(純額)	71,666	67,333
工具、器具及び備品(純額)	27,526	25,490
土地	740,348	740,348
リース資産(純額)	60,731	73,433
建設仮勘定	372	1,066
有形固定資産合計	1,476,919	1,475,997
無形固定資産		
リース資産	12,913	43,475
ソフトウェア仮勘定	92,380	—
その他	7,394	57,842
無形固定資産合計	112,687	101,317
投資その他の資産		
投資有価証券	628,929	581,818
その他	246,521	245,854
貸倒引当金	△10,738	△10,363
投資その他の資産合計	864,713	817,309
固定資産合計	2,454,320	2,394,624
資産合計	5,085,349	4,881,935

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	655,273	580,668
短期借入金	1,123,580	1,109,446
リース債務	28,752	29,389
未払法人税等	16,540	1,420
賞与引当金	50,185	27,186
未払金	107,926	69,737
未払費用	34,967	27,846
設備関係支払手形	3,680	3,285
その他	7,963	19,516
流動負債合計	2,028,870	1,868,497
固定負債		
長期借入金	746,368	685,318
長期末払金	98,315	101,620
リース債務	97,849	93,052
繰延税金負債	43,021	38,359
退職給付引当金	197,911	200,566
資産除去債務	18,701	18,721
その他	2,300	2,300
固定負債合計	1,204,467	1,139,937
負債合計	3,233,337	3,008,434
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	163,380	163,380
利益剰余金	1,518,365	1,451,080
自己株式	△403,240	△369,048
株主資本合計	1,883,505	1,850,413
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△31,494	23,088
その他の包括利益累計額合計	△31,494	23,088
純資産合計	1,852,011	1,873,501
負債純資産合計	5,085,349	4,881,935

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)
売上高	768,741	823,656
売上原価	489,134	507,888
売上総利益	279,607	315,767
販売費及び一般管理費	261,329	272,535
営業利益	18,277	43,231
営業外収益		
受取利息	531	193
受取配当金	10,065	11,375
投資有価証券売却益	2,371	12,822
受取賃貸料	—	1,350
その他	1,745	4,054
営業外収益合計	14,713	29,795
営業外費用		
支払利息	3,022	3,453
不動産賃貸原価	—	780
その他	525	0
営業外費用合計	3,548	4,234
経常利益	29,442	68,793
特別損失		
投資有価証券評価損	111,910	76,603
特別損失合計	111,910	76,603
税金等調整前四半期純損失(△)	△82,467	△7,810
法人税、住民税及び事業税	824	853
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	824	853
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△83,291	△8,663
四半期純損失(△)	△83,291	△8,663



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△83,291	△8,663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,346	54,582
その他の包括利益合計	39,346	54,582
四半期包括利益	△43,945	45,919
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△43,945	45,919

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

- ① 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高					—		
外部顧客への売上高	290,257	323,205	155,278	768,741	—	768,741	768,741
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,551	△1,551	—	—	—	—	—
計	291,808	321,654	155,278	768,741	—	768,741	768,741
セグメント利益又は損失(△)	△4,514	6,294	16,496	18,277	—	18,277	18,277

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しております。

- ② 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高					—		
外部顧客への売上高	292,267	356,546	174,842	823,656	—	823,656	823,656
セグメント間の 内部売上高又は振替高	5,143	△5,143	—	—	—	—	—
計	297,410	351,403	174,842	823,656	—	823,656	823,656
セグメント利益又は損失(△)	8,514	11,662	23,055	43,231	—	43,231	43,231

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。